

学術事業報告

学発番号：学13-055

研修会名：心電図検査研修会

日 時： 平成26年1月16日(木)18:30～20:30

場 所： 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室

主 題1： ルーチン心電検査で見落とさないように

講 師1： 溝渕 正寛(京都桂病院 心血管センター副部長)

参加数： 総数38名(京臨技会員:20名)

報告者： 田中 ゆか(京都民医連中央病院 検査技術課)

以下、講演内容など

ルーチン検査において、知っていないと見落とす心電図の講義でした。主な内容は、ブルガダ症候群、J波症候群、QT延長症候群、ARVC(催不整脈源性右心筋症)について、概論～疾患の特徴、検査方法等、心電図波形を交えての講義でした。これらの疾患はどれも突然死につながることから、今回、特徴的な波形を勉強できてとても良かったです。また、先生からのアドバイスで、「心電図を読影する際は、病気が隠れていないかを考えながら見ていく。」読影のポイントは、①エリア毎にみる。②軸異常は病気のサイン③QT延長はないか など、具体的なお話を聞かせて頂き、とてもためになった講義でした。 今後の業務に生かしていきたいです。